

## 議論の中から新発見

**コンビニエンスストア等で印鑑登録証明書の交付サービスを開始します**

交付サービス開始に伴い、愛西市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正をします。

**Q サービスの時間は。**

**A** 土日祝日を含む午前6時30分から午後11時。

**Q コンビニ等に支払う手数料は。**

**A** 手数料は1通当たり117円で、市民の利用料は、住民票の写し、印鑑登録証ともに1通200円になる。

**Q システム使用料は。**

**A** 年間136万4千円、そのほかシステム運用保守料など年間通して33万円。

**Q コンビニ以外での交付場所は。**

**A** キオスク端末、多機能端末機が設置されている全国のコンビニエンスストア、スーパー、ドラッグストアなどで取得が可能。

**道の駅周辺整備工事（東ゾーン）、道の駅再整備工事請負契約の締結をします**

道の駅周辺整備工事（東ゾーン）と道の駅再整備工事の請負契約をするため、議会の承認を得ます。

契約金額	10億8900万円
周辺整備工事	10億9230万円
再整備工事	10億8900万円

**Q 一般競争入札の参加業者数と落札率は。**

**A** 周辺整備工事入札参加業者数は1社、落札率は99.7%。再整備工事入札業者数は2社、途中で1社辞退した。落札率は95.2%。

**Q 今回の契約期間は。**

**A** 周辺整備工事の工程は、令和5年10月から8年2月末までの継続工事を行い完了となる。

再整備工事の工程は、令和5年10月から7年の3月15日まで継続工事を行い完了となる。

**带状疱疹ワクチン接種の一部を助成します**

带状疱疹の発症を予防するとともに接種費用の負担を軽減するため費用の一部を助成します。

50歳以上の市民で、令和5年10月1日以降に带状疱疹ワクチンを接種した方が対象です。

予防接種を受けた後、必要書類を添えて申請した場合に接種費用を助成します。

398万4千円

**Q 带状疱疹ワクチン接種の助成金額の内訳、接種費用、申請受付の期限、予防効果は。**

**A** 生ワクチンは1回当たり4千円で1回接種、不活化ワクチンは1回当たり5千円で2回接種。接種費用は生ワクチンが8千円前後、不活化ワクチンは平均で1回につき約2万円、2回で4万円ほどになる。

申請受付の期限はワクチン接種代の領収書の日付から1年以内。ワクチン接種による予防効果は生ワクチンがおおむね5年、不活化ワクチンがおおむね9年の持続が見込まれている。

した決定的な理由は。

**A** 助成事業を実施する自治体が増えつつある中、本市でも実施に向け取り組むこととした。

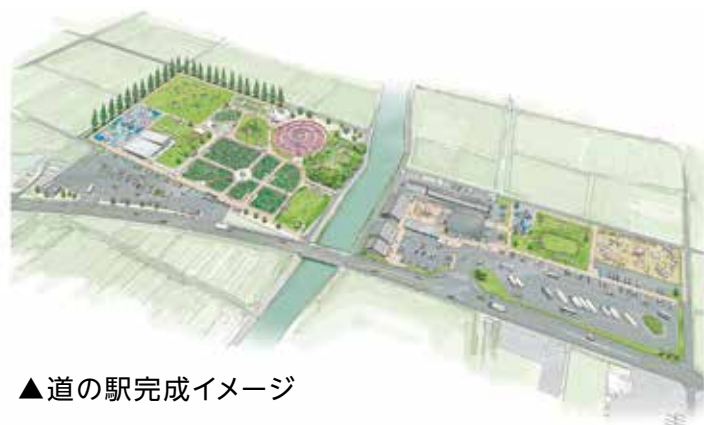
**Q 近隣市町村の助成状況は。**

**A** 稲沢市、津島市、弥富市、あま市はいずれかのワクチン1回のみ5千円、飛島村は生ワクチン3500円、不活化ワクチン1万1千円を2回助成している。

**Q 今後ずっと継続していくのか。**

**A** 带状疱疹ワクチン接種助成事業は、次年度以降も実施をしていきたい。

**Q このタイミングで自主財源で取り組むことと**



▲道の駅完成イメージ